

穀

ナリ、茶白ノメグルモ、蔓艸ノ物ニマトフモ皆左旋ナリ、右ヨリ上リ左ニ落ルハ右旋ナリ、逆ナリ、或ハ茶白ノ旋ルモ蔓艸ノ物ニマトフモ皆右旋ト云人アリ、非ナリ、ヨク思フベシ、人カヲ以テセズシテ、天氣ト茶白ト、蔓草トノメグリヲ以テ考フベシ、

〔倭名類聚抄十七〕穀 周禮注云、五穀。音谷、和名毛美、日本紀私記云、五穀以部々乃太奈豆、禾、稷、菽、麥、稻也、

〔箋注倭名類聚抄九〕原書禮周疾醫、以五味五穀五藥養其病、注云、五穀麻黍稷麥豆也、與此所引

異、按原書職方氏、豫州其穀宜五穀、又云、并州其穀宜五種、注並云、五種黍稷菽麥稻也、其目與此合、然於疾醫云、五穀於職方氏云、五種、其注各別、則鄭意五穀五種不同也、源君引周禮注、以黍稷菽麥

稻爲五穀者、誤、後漢書明帝紀注、引鄭玄注周禮云、五穀、黍稷麥麻米也、亦恐誤、又按大戴禮注、漢書注、五穀、並與疾醫注同、孟子注、淮南子注、後漢書班彪傳注、皆以黍稷菽麥稻爲五穀、與此合、又史記、

黃帝藝五種、索隱云、五種卽五穀也、顏師古漢書注、亦謂五種卽五穀、蓋源君涉是等書而誤也、

〔類聚名義抄九〕五穀ナイツ、モノ

〔伊呂波字類抄古〕穀コク、亦作穀、命穀子午黍、丑亥粟、寅戌稻、卯五穀ハコ、ク、黍、キビ、稷、ア

豆イネ、也、亦云稷、麻

異、本云、稻穀、大麥、小麥、大豆、小豆、常用之、

〔下學集下〕五穀一粟、黍、類、二稻、糯、類、三

〔運步色葉集古〕五穀黍、粟、麻、豆、稻、糯

〔倭訓栞前編三〕いつくさのたなつもの 神代紀に五穀をよめり、五種の種タネつ物の義なり、五穀を

稻粟稗麥豆と定めたまひしは、天照大神の制なり、西土にては、月令素問、周禮注、谷梁傳注、楚辭注、孟子注等、各異ありて一定せず、されど稗は收入ず、孟子にも五穀も、稗にしかずといへり、古事記